



物理学特別講義（発展）第二十三

「ブラックホール降着流と宇宙ジェットの理論」

講師 松元 亮治 氏

（千葉大学大学院理学研究院 教授）

日程:

6/14(金) 5-8限(13:20-14:50, 15:05-16:35)

6/21(金) 5-10限(13:20-14:50, 15:05-16:35, 16:45-18:15)

6/28(金) 5-8限(13:20-14:50, 15:05-16:35)

場所: H155B理学院セミナー室

<講義概要>

重力を及ぼす天体に物質が回転しながら落下する際に形成される降着円盤はジェットの噴出やX線放射等、さまざまな天体活動を駆動していると考えられている。本講義では、ブラックホールのまわりに形成される降着円盤の3状態(RIAF、標準円盤、スリム円盤)と対応天体について講義した後、輻射と磁場を考慮した数値実験によってこれらの状態間の遷移中に観測される現象を再現する試みを紹介する。これらの理論・シミュレーション研究と巨大ブラックホールの影を捉えたEvent Horizon Telescope等の観測によって大きく進展しつつある活動銀河中心核研究の今後の展望についても述べる。